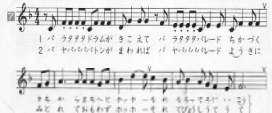



第4学年 音楽科学習指導案

- 1 題材 ふしの重なり合いを楽しみながら歌おう (6校時・多目的室③)
 2 教材 「パレードホッホー」 高木あきこ 作詞・平吉毅州 作曲
 3 指導に当たっての考え方

教材分析	
<p>楽曲「パレードホッホー」は、前半と後半を重ねて歌うことができるパートナーソングで、街を歩いていくパレードの様子を表現した軽快で楽しい楽曲である。</p> <p>特徴的な要素は以下の通りである。</p> <p>歌詞：前半部分はパレードの様子を表しており、後半部分は情景を表している。</p> <p>旋律：前半は、細かいリズムで動きの多い旋律であるのに対し、後半は、緩やかなリズムでゆったりとした流れを感じさせる旋律になっており、前半と後半を重ねて歌うおもしろさを味わうことができる。</p>	<p>和声：前半部分と後半部分のコード進行が同じであるので、パートナーソングとして歌うことができる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>前半 (ア)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>後半 (イ)</p>  </div> </div> <p>以上のような教材であるので、互いの旋律が重なり合う響きを感じ取りながら、歌い方を工夫したり合唱を楽しんだりすることができると思います。</p>

- 児童の実態**
- 歌を好み、大きな口で歌ったり曲に合わせて身体表現をしたりしながら音楽を楽しもうとする姿が見られる。また、「友達の歌声を聴きながら歌おう」「歌声を重ねよう」という思いはもっている。
 - 旋律の特徴を生かして歌い方を工夫し、ふしを重ねて歌った経験があり、ふしの重なり合うおもしろさや楽しさを感じ取り始めている。
 - 歌う姿勢に気を付け、響きのある歌声に関心をもち始めているが、友達の歌声を聴きながら上手くふしを重ねながら歌うことは十分ではない。

聴く活動を中心とした主な支援	自分の思い	指導内容
<p>曲想や楽曲の特徴を聴く活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 拡大歌詞の提示 ○ 拡大楽譜の提示 ○ 範唱CD (斉唱) からの聴き取り ○ 自分たちの歌声の聴き比べ、歌い比べ 	<p>つかむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パレードの楽しい様子が伝わるように歌っていききたいな。 ・前半はずんだ感じで、後半はなめらかな感じで歌っていききたいな。 	<p>曲の気分を感じ取りながら斉唱で歌い、次時表現への具体的な思いをもつこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 曲想を感じ取ること ○ 歌詞や旋律を正しく歌うこと ○ 前半部分と後半部分では曲の感じが違うこと ○ パレードの楽しい様子を伝えるにはどのように表現すればよいかを話し合うこと
<p>思いに沿った歌い方を工夫するための聴く活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 範唱CD (パートナーソング) からの聴き取り ○ 自分たちの歌声の聴き比べ、歌い比べ ○ 互いのふしを意識しながら歌うことができるような隊形 	<p>深める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つのふしを重ねて歌うと響きがきれいで楽しいよ。 ・ふしを重ねて歌うとパレードの様子がもっと楽しく伝わるなあ。 	<p>楽しいパレードの様子を表現するために歌い方の工夫をすること</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ パートナーソングのおもしろさを知ること ○ 前半を歯切れよく、後半をのびのびとレガートで歌うこと ○ 「パレードホッホー」の前半と後半のふしの重なりを聴いたり歌ったりすること
<p>思いを込めた表現を味わい、音楽のよさを感じ取るための聴く活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 互いのふしを聴きながら歌うことができるような隊形 ○ 簡単なパートナーソングからの聴き取り 	<p>味わう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふしを重ねて歌うとパレードの様子をより表現でき、楽しかったなあ。他の曲でも、ふしを重ねてみたいな。 	<p>自分たちが創り上げた表現を歌ったり聴いたりして、歌い浸ること</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ はずんだ感じとなめらかな感じのふしの重なりを感じて歌うこと ○ パートナーソングのよさを味わうこと

- 題材目標**
- ふしの重なり合うおもしろさに気づき、パレードの様子を想像しながら楽しく歌おうとしている。(関心・意欲・態度)
 - 旋律の特徴を生かした歌い方を工夫しながら、ふしの重なりを感じ取って歌うことができる。(感受・表現の工夫)
 - 歌詞や旋律、リズムに気をつけながら自然で無理のない声で、ふしを重ねて歌うことができる。(表現の技能)

4 指導計画(2時間)

	つかむ①	深める・味わう① (本時)
ねらい	曲想をとらえ、パレードの様子を思い浮かべながら正しく歌うことができる。	「パレード ホッホー」のふしを重ねて歌い、声の重なり合うおもしろさや楽しさを味わうことができる。
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ○曲想を感じ取ること ○斉唱で正しく歌うこと ○表現への思いを具体的にもつこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○ふしを重ねて正しく歌うこと ○互いの歌声を聴いて、声を合わせて歌うこと ○互いの旋律が重なり合う響きを感じ取りながら歌い方を工夫すること ○聴き合ったり歌い合ったりして、よりよい表現へと高めていくこと
主な学習活動と内容	<p>1 楽曲「パレード ホッホー」と出会い、本時学習のめあてについて話し合う。</p> <p style="text-align: right;">【聴く活動①】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>パレードの様子を思い浮かべながら楽しく歌おう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ パレードの様子を表した楽しい曲であること <p>2 パレードの様子を思い浮かべながら歌う。</p> <p>(1) 範唱CD(斉唱)に合わせて斉唱で歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歌詞や旋律を正しく覚えて歌うこと <p>(2) 前半と後半のふしの違いについて話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前半は、リズムカルではずんだ感じであること ○ 後半は、なめらかで流れるような感じであること <p>(3) 前半と後半のふしの違いを歌声で表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前半は、歯切れ良く歌うこと ○ 後半は、のびのびとレガートで歌うこと <p>3 本時学習のまとめとして歌い、次時表現への思いをもつ。</p> <p>(1) 2グループに分かれて、前半と後半のふしの違いが歌声として表現できているか聴き合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歌詞や旋律を正しく歌えていること ○ 前半と後半のふしの違いを歌声で表現できていること <p>(2) 本時学習のまとめとして歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ パレードの様子を思い浮かべながら、前半と後半のふしの違いに気をつけて楽しく歌うこと <p>(3) 次時学習の見通しをもつ。</p> <p style="text-align: right;">【聴く活動②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ パレードの様子がより楽しく伝わるように歌っていくこと 	<p>1 前時学習をふり返り、本時学習のめあてについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ふしの重なり合いを楽しみながら歌おう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前半を歯切れ良く、後半をのびのびとレガートで歌うこと ○ 「パレードホッホー」がパートナーソングになっていること <p>2 「パレードホッホー」の2つのふしを重ねて歌う。</p> <p style="text-align: right;">【聴く活動③】</p> <p>(1) 範唱CD(パートナーソング)を聴き、ふしの重なり方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ア→イ→アとア→イ→イで歌っていること <p>(2) 「ラ」で2つのふしを重ねて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ふしの重なりを感じて歌うこと <p>(3) 聴き役をつくり、2つのふしを重ねて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ア→イ→アとア→イ→イで歌うこと ○ イ→ア→イとイ→ア→アで歌うこと ○ ア→イ→アとイ→ア→イで歌うこと ○ ふしの重なりを聴くこと <p>3 「パレードホッホー」を歌い、本題材をまとめる。</p> <p>(1) 本時学習のまとめとして、互いのふしを聴きながら歌い、本題材をふり返る。</p> <p style="text-align: right;">【聴く活動④】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 円をつくり、互いの声を感じながら2つのふしを重ねて歌うこと ○ 「パレードホッホー」は、斉唱よりも2つのふしを重ねて歌うほうがパレードの様子がより楽しく伝わったこと <p>(2) 簡単なパートナーソングを聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々なパートナーソングを知ること

5 本時 深める段階（2 / 2）

6 本時の目標

- 「パレードホッホー」のふしを重ねて歌い、声の重なり合うおもしろさや楽しさを味わうことができる。

7 準備 教師：範唱CD（斉唱，パートナーソング），拡大歌詞，拡大楽譜，簡単なパートナーソング
児童：音楽ノート

8 本時指導の考え方

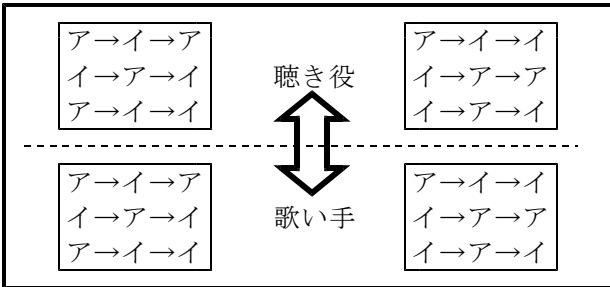
本時は「パレードホッホー」のふしを重ねて歌い、声の重なり合うおもしろさや楽しさを味わうことがねらいである。

そこで、本時指導にあたっては、次のような様々な手だてをとりながら学習を進めていく。

- まず、範唱CD（パートナーソング）を聴き、ふしが重なり合うおもしろさや楽しさを感じさせ、自分達もふしを重ねて歌ってみたいという思いをもたせる。そして、本時のめあて「ふしの重なり合いを楽しみながら歌おう」というめあてについて話し合わせるようにする。
- 次に、範唱CD（パートナーソング）からア→イ→アの順番とア→イ→イの順番で歌っている人に分かれていることを聴き取らせる。そして、ふしの重なる感じをつかませるために、歌詞ではなくまずは「ラ」で歌っていき、自分のパートではないふしを意識させる。その後、2グループに分かれ、歌詞で前半部分と後半部分を合わせて歌っていく。その際、聴き役をつくり、ふしの重なり具合を自分達で感じ取りながら歌えるようにしていく。一方のグループはア→イ→アの順番で、もう一方のグループはア→イ→イの順番で1番を歌っていく。また、イ→ア→イとイ→ア→アの順番でも歌っていく。
- さらに、2番をイ→ア→イとア→イ→イの順番で歌っていく。その際、歌う隊形においても、前を向いて歌う、グループ毎に向かい合って歌う、2人組をつくって歌う等していきながら、何回も繰り返し歌っていく。そのことで、ふしの重なりを感じながら楽しくパートナーソングを歌わせたい。

【聴く活動③】

【聴く活動③】について

ねらい	手だて	期待する子どもの様子
ふしの重なり合いを聴く。	<ul style="list-style-type: none"> ・聴き役をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上手くふしが重なっているな。 ・自分のパートを歌うことに一生懸命で、上手く重なり合っていないよ。もう少し、互いのパートの歌声を聴きながら歌っていこう。

- 最後に、円になり互いのふしを聴きながら歌う【聴く活動④】。そして、音楽ノートに「今日の学習で」を書かせ発表させることで「パレードホッホー」は、斉唱よりも2つのふしを重ねて歌う方がパレードの様子がより楽しく伝わったこととパートナーソングを楽しんで歌うことができたという満足感や充実感を味わわせたい。その後「パレードホッホー」以外の簡単なパートナーソングを聴かせる。そのことで、パートナーソングは身近なものであり、他のパートナーソングも歌ってみたいという思いをもたせたい。

【聴く活動④】について

ねらい	手だて	期待する子どもの様子
ふしの重なり合いを感じながら歌うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・互いのふしを聴きながら歌うことができるよう、隊形を円にして歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いのふしを聴きながら歌っている。

9 展開

学習活動と内容 (○)	主な支援・学習活動における評価規準(※)						
<p>1 前時学習をふり返り、本時学習のめあてについて話し合う。</p> <p>(1) 「パレードホッホー」を歌いながら、前時学習を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前半を歯切れ良く、後半をのびのびとレガートで歌うこと <p>(2) 範唱CDを聴き、本時学習のめあてについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「パレードホッホー」がパートナーソングになっていること <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ふしの重なり合いを楽しみながら歌おう。</p> </div> <p>2 「パレードホッホー」の2つのふしを重ねて歌う。</p> <p style="text-align: right;">【聴く活動③】</p> <p>(1) 範唱CD (パートナーソング) を聴き、ふしの重なり方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ア→イ→アとア→イ→イで歌っていること <p>(2) 「ラ」で2つのふしを重ねて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ふしの重なりを感じて歌うこと <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;"> <p>前半 (ア)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>後半 (イ)</p>  </div> </div> <p>(3) 聴き役をつくり、2つのふしを重ねて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ア→イ→アとア→イ→イで歌うこと <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 25%;">ア→イ→ア イ→ア→イ ア→イ→イ</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">聴き役 ↑ ↓</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 25%;">ア→イ→イ イ→ア→ア イ→ア→イ</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 25%;">ア→イ→ア イ→ア→イ ア→イ→イ</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">歌い手</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 25%;">ア→イ→イ イ→ア→ア イ→ア→イ</td> </tr> </table> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ ア→イ→イとイ→ア→イで歌うこと ○ イ→ア→イとイ→ア→アで歌うこと ○ ふしの重なりを聴くこと <p>3 「パレードホッホー」を歌い、本題材をまとめる。</p> <p>(1) 本時学習のまとめとして互いのふしを聴きながら歌い本題材を振り返る。</p> <p style="text-align: right;">【聴く活動④】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 互いの声を聴きながら2つのふしを重ねて歌うこと ○ 「パレードホッホー」は、斉唱よりも2つのふしを重ねて歌う方がパレードの楽しい様子がより伝わったこと <p>(2) 簡単なパートナーソングを聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々なパートナーソングのよさや楽しさを知ること 	ア→イ→ア イ→ア→イ ア→イ→イ	聴き役 ↑ ↓	ア→イ→イ イ→ア→ア イ→ア→イ	ア→イ→ア イ→ア→イ ア→イ→イ	歌い手	ア→イ→イ イ→ア→ア イ→ア→イ	<p>・前時学習を想起させるために、拡大歌詞や拡大楽譜を掲示しておく。</p> <p>・範唱CDを聴かせ、ふしを重ね合う工夫のよさに気づかせる。</p> <p>・範唱CDに合わせて、歌っている順番を確認していく。</p> <p>・歌詞ではなく「ラ」で歌い、「パレードホッホー」での2つのふしの重なりを感じ取らせる。</p> <p>・1番をア→イ→ア、イ→ア→イの順番で歌うグループとア→イ→イ、イ→ア→アの順番で歌うグループに分かれて歌わせる。その際、自分のパートを歌うことで精一杯になってしまうことが考えられるので、4グループに分けて聴き役をつくり、2つのふしの重なり具合を確認させながら歌っていく。</p> <p>・他のふしを意識させるために、グループごとに向かい合って歌ったり2人組をつくり向かい合って歌ったりする。</p> <p>・ふしが上手く重なり合うようになってきた段階で、ふしを重ね合わせる楽しさを十分に感じるができるよう、2番をア→イ→アとイ→ア→イの順番で歌っていくグループに分かれ、最初からふしを重ねていく。</p> <p>※ ふしの重なりを聴くことができる。</p> <p>・互いのパートの音を聴きながら歌うことができるよう、円をつくって歌う。</p> <p>※ 互いのふしを聴きながら歌うことができる。</p> <p>・音楽ノートに「今日の学習で」を書かせることで、本題材をふり返らせる。</p> <p>・簡単なパートナーソングを聴かせることで、他のパートナーソングも歌ってみたいという思いをもたせる。</p>
ア→イ→ア イ→ア→イ ア→イ→イ	聴き役 ↑ ↓	ア→イ→イ イ→ア→ア イ→ア→イ					
ア→イ→ア イ→ア→イ ア→イ→イ	歌い手	ア→イ→イ イ→ア→ア イ→ア→イ					